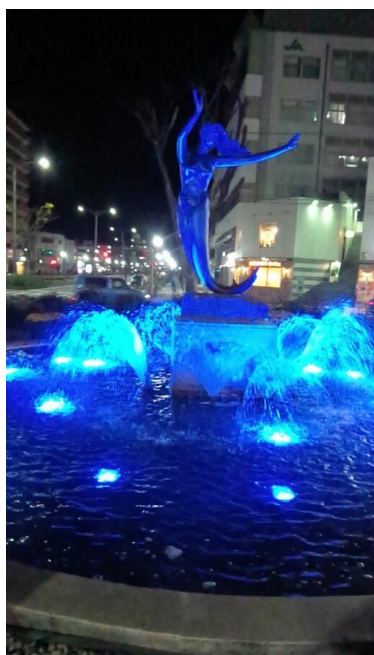


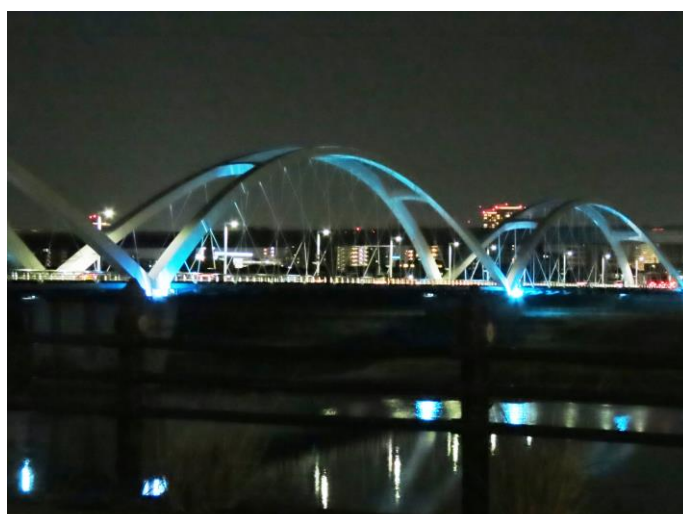
2021年世界自閉症啓発デー・発達障害啓発週間 in Kanagawa

コロナ禍での啓発活動2年目となりました。感染防止対策を考えた上で今年も各地区啓発活動を行いました。ブルーライトアップも新たに2か所加わり、少しずつですが活動の輪が広がっていることを実感しています。

~~~~~ LIGHT IT UP BLUE ~~~~~



平塚駅南口噴水広場「海の賛歌」



あゆみ橋(海老名～厚木)



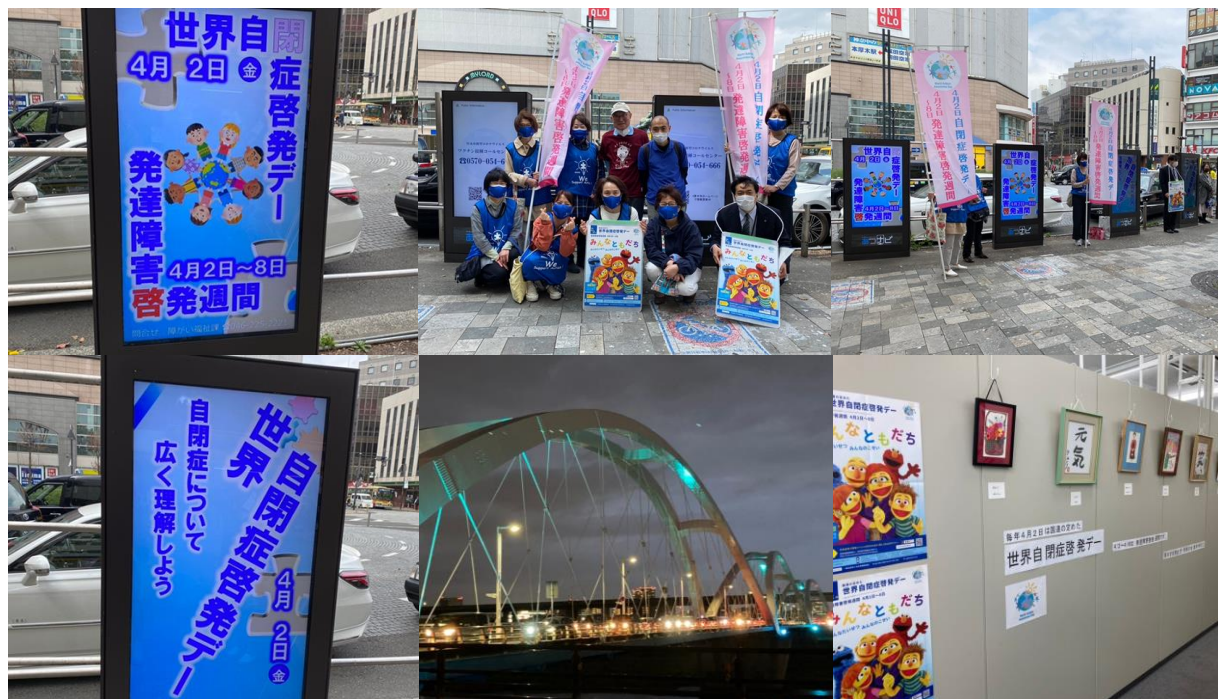
小田原城



江の島シーキャンドル

## 厚木市親の会

録音テープを流しながらの啓発でした。今年は声を出せなかったので、身内だけが盛り上がった感がありました。来年は声が出せるように祈っています。



## 相模原市親の会

4月2日～4月30日まで、あじさい会館ロビーにて作品展を開催しました。





## 座間地区親の会

3月29日～4月2日、座間市役所市民サロンにて自閉症啓発デーイベントとして、理解・啓発のための展示と自閉症児・者作品展を同時開催で行いました。座間市のゆるキャラ「ごまりん」が初登場！ツイッターでつぶやいてくれました。



## 大和市親の会

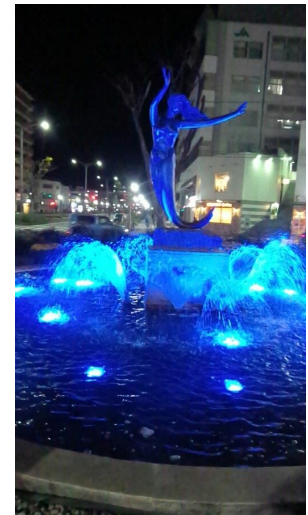
大和市保健福祉センター1階の福祉ショップ&レストラン「スプンティエノ」のウィンドウをお借りして、世界自閉症啓発デーポスターと手作りポスター、自閉症のライフステージの展示を行いました。

お店の方から「保健福祉センターの利用者の方が、足を止めて見てくださっていますよ」「ポケットティッシュも100個以上、持ち帰ってもらいました」と、うれしい報告がありました。発達障害啓発週間が終わる4月8日まで、引き続き掲示を行いました。



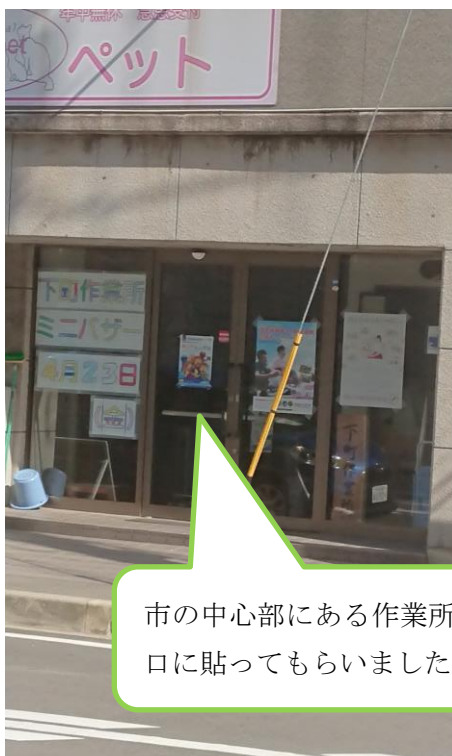
## 平塚地区親の会

4月2日～4月8日の日没から午後9時まで、今回初めて平塚南口広場の噴水「海の賛歌」がブルーライトアップされました。駅や近隣施設でも快くポスターを掲示して頂きました。また、平塚市役所では作品展を開催しました。確定申告やオリンピック聖火リレートーチの展示もあり、多くの来場者がありました。



## 横須賀地区親の会

ティッシュ配布は残念ながら中止しました。ポスター貼付と共に、この春横須賀市が導入した地域SNSで発信してみました。



市の中心部にある作業所の入り口に貼ってもらいました。



パンフ入りティッシュを配布する予定にしていた駅のホームにも貼ってあります。停車中の電車の中から。



## 茅ヶ崎寒川地区親の会

4月2日にJR茅ヶ崎駅、駅頭で「今日は世界自閉症啓発デーです。私達の子どもたちを知って下さい」とアピールしました。1年ぶりの啓発活動となりましたが、コロナ禍にあり、例年のように大声で！とはいきませんでした。それでも、道行く方から「自分の親類にもいて・・・」と会員がミニ相談を受ける場面もあり、有意義な時間となりました。



4月2日にJR寒川駅でも啓発活動を行いました。駅内の通路にブースを設けさせていただき、夕刻、帰宅される方々にアピールできました。会員さんの息子さん達にもお手伝いいただきました！



## 県西地区親の会

今年も「FMおだわら」に出演しました。「小田原城」もブルーライトアップされました。



## 海老名市親の会

4月2日～8日まで、海老名市役所エントランスホールにて自閉症啓発展を開催し、4月3日付読売新聞相模版に掲載されました。また、海老名市と厚木市を繋ぐ「あゆみ橋」が、今年初めてブルーライトアップされました。



## 秦野伊勢原地区親の会

今年の啓発デーは秦野市役所内にブースを作って頂き、ポスター、のぼり、チラシ入りのティッシュを置かせて頂きました。時節柄、呼びかけなどの活動はできませんでしたが、ティッシュは概ね好評でした。来年度こそ、地域の方に障害特性をご理解頂く活動に繋がりたいと思います。

